
10月27日(金)

受付開始 12:00

午後の部会 (13:00~15:30)

部会1 「東アジアの安全保障と金融にかかわる対立と協調の制度分析」

(Institutional Analysis of Conflict and Cooperation in East Asia Security and Finance)

Chair: Keisuke Iida, University of Tokyo

Speakers: Shoko Kohama, Hokkaido University

“Information Sharing in Early Stage International Disputes: How Countries Communicate in East Asia”

Shuhei Kurizaki, Waseda University

“Collective Self-Defense and the Security Dilemma”

Motoshi Suzuki, Kyoto University

“The Politics and Institutions of Developmental Aid Competition in Asia”

Commentators: Masaru Kohno, Waseda University

Atsushi Ishida, University of Tokyo

部会2 「オバマ外交の8年をふりかえる——関係諸国の視点から」

司会: 佐藤丙午 (拓殖大学)

報告: 小谷哲男 (日本国際問題研究所) 「『対等な同盟』から『希望の同盟』へ——オバマ政権のリバランスと日米同盟」

兵頭慎治 (防衛研究所) 「米露関係からみたオバマ外交の8年——ロシアの視点から」

神保謙 (慶應義塾大学) 「米・ASEAN 関係の展開——リバランス政策の地域的受容」

討論: 森聡 (法政大学)

福田円 (法政大学)

部会3 「東アジアにおける ASEAN の中心性——理論と歴史」

司会: 菊池努 (青山学院大学)

報告: 黒田友哉 (帝京大学) 「1970年代の ASEAN/EC 関係」

保城広至 (東京大学) 「福田ドクトリンと ASEAN」

大庭三枝 (東京理科大学) 「ASEAN の中心性——小国戦略の『成果』の一例として」

討論: 田中明彦 (政策研究大学院大学)

庄司智孝（防衛研究所）

部会4 「グローバル化する私的空間——国際政治学の挑戦」

司会・討論：石井由香（静岡県立大学）

報告：清水耕介（龍谷大学）「日常性の国際政治学——モラルの起源としての私的経験について」

辻上奈美江（東京大学）「サウジアラビアにおける親密圏のグローバル化と雇用主女性による権力交渉」

小川玲子（千葉大学）「東アジアにおける移住ケア労働者の構築」

討論：前田幸男（創価大学）

部会5 自由論題部会「国家主権の変容とグローバル・ガバナンス」

司会：増島建（神戸大学）

報告：榎本珠良（明治大学）「非国家主体（NSAs）への武器移転問題と国家主権」

大森佐和（国際基督教大学）「IMF や世界銀行のプログラムを通じて金融改革に与える影響の変容の検討」

尾和潤美（中京大学）「グローバル・ガバナンスの変容と OECD」

討論：市原麻衣子（一橋大学）

和田洋典（青山学院大学）

分科会セッション A （15:45～17:15）別掲

分科会セッション B （17:30～19:30）別掲

第2日 10月28日（土）

受付開始 9:00

午前の部会（9:30～12:00）

部会6 日韓合同部会「歴史の記憶と国際関係——東アジアを中心に」

（日本語で実施）

司会：佐々木卓也（日本国際政治学会副理事長・立教大学）

報告：江藤名保子（日本貿易振興機構アジア経済研究所）「中国の歴史認識と対日政策」

南基正（ソウル大学校日本研究所）「平和問題としての韓日和解——歴史の正義の政治の現実の対話」

朴栄濬（国防大学校）「帝国の記憶と対外政策——安倍総理の戦後70年談話（2015. 8. 4）に対する韓国からの評価」

討論：高島亜紗子（東京理科大学）

金淑賢（国家安保戦略研究院）

部会7「国際政治理論からみる東アジアの安全保障」

司会：土山實男（青山学院大学）

報告：佐桑健太郎（青山学院大学）「民主主義は平和をもたらすのか——国際平和と政治体制の共進化モデル」

泉川泰博（中央大学）「balancing／bandwagoning理論の陥穽と冷戦時東アジア同盟」

松岡美里（東海大学）「日本の『価値外交』の展開——批判的アプローチから見るアジア太平洋地域におけるアメリカ覇権」

討論：多湖淳（神戸大学）

益尾知佐子（九州大学）

部会8「冷戦史研究の多角的展開——文化・社会・人権」

司会・討論：菅英輝（京都外国語大学）

報告：齋藤嘉臣（京都大学）「冷戦とジャズ——『アメリカの音楽』の政治学」

伊豆田俊輔（獨協大学）「東ドイツにおける社会主義リアリズムと冷戦」

小阪裕城（長野県短期大学）「戦後世界秩序の出発点における『人権』とアメリカ——『フォーラム』としての国連、『抗議のコトバ』としての人権に着目して」

討論：井関正久（中央大学）

部会9「『国際政治学』は終わったのか？」

司会：西村邦行（北海道教育大学）

報告：芝崎厚士（駒澤大学）「ディシプリンの国際文化交渉——日本の国際関係研究と IR の関係史序説」

小林誠（お茶の水女子大学）「自己実現的予言としての国際政治学——自閉する公理の権力」

五十嵐元道（関西大学）「リフレキシビズムとは何か——ポスト実証主義の理論的展開」

討論：酒井啓子（千葉大学）

宮下雄一郎（松山大学）

部会10「歴史としての冷戦後——冷戦終結直後から現在を展望する」

司会：納家政嗣（上智大学）

報告：村田晃嗣（同志社大学）「ロナルド・レーガンの長い影——冷戦後のアメリカ外交」

池本大輔（明治学院大学）「EU・国際経済秩序・社会モデル——通貨統合の夢と現実」

青山瑠妙（早稲田大学）「中国と冷戦後の国際秩序」

討論：田所昌幸（慶応義塾大学）

相沢伸広（九州大学）

分科会セッション C (13:30~15:10) 別掲

総会 (15:10~15:30)

共通論題 (15:30~18:20)

「デモクラシーと世界秩序」 (パネル・ディスカッション)

司会：岩間陽子 (政策研究大学院大学)

パネリスト：遠藤乾 (北海道大学)

川島真 (東京大学)

吉川元 (広島市立大学)

武内進一 (東京外国語大学／アジア経済研究所)

西崎文子 (東京大学)

懇親会 19:00~20:30

[神戸ポートピアホテル・大輪田]

第3日 10月29日 (日)

受付開始 9:00

分科会セッション D (9:30~11:00) 別掲

分科会セッション E (11:15~12:45) 別掲

午後の部会 (14:00~16:30)

部会 11 「『帰属の政治』の現状と展開——理論と実証研究の対話を通じて」

司会：土佐弘之 (神戸大学)

報告：大岡栄美 (関西学院大学) 「カナダにおける多文化社会と帰属をめぐる挑戦——P.トルドーから J.トルドーへ」

日下渉 (名古屋大学) 「国家を盗った『義賊』——フィリピン・ドゥテルテ政権の自己矛盾」

浪岡新太郎 (明治学院大学) 「フランスにおける宗教的多元主義と過激化——エスニックブラインドな共和国モデルから治安の多文化主義へ」

討論：山崎望 (駒澤大学)

川村陶子 (成蹊大学)

部会 12 「せめぎあう国際秩序観——1930年代と現在の比較から」

司会：戸澤英典 (東北大学)

報告：北村厚 (神戸学院大学) 「1930年代におけるドイツとイタリアの『中欧』をめぐる対立——ファシズムのヨーロッパ秩序に向けて」

馬路智仁（早稲田大学）「『大ブリテン』の長い影——アングロ圏（Anglosphere）
構想、1930年代と現代」

武田知己（大東文化大学）「新秩序外交とは何だったのか——1930年代の日本政治
外交史にみるその射程・規範・利益・権力」

討論：大島美穂（津田塾大学）

三牧聖子（高崎経済大学）

部会 13 タスクフォース企画「日本の国際関係論の再検討——『外圧反応型国家』としての 日本外交をめぐる研究の位相」

司会・討論：大芝亮（青山学院大学）

報告：古城佳子（東京大学）「グローバル化における日本の対外経済政策の変化——『外
圧』の作用と市場」

添谷芳秀（慶應義塾大学）「日本の安全保障政策——『自立』と『依存』の狭間で」

波多野澄雄（国立公文書館アジア歴史資料センター）「『外圧反応国家論』を超え
て——日本外交150年の起伏」

討論：宮下明聡（東京国際大学）

部会 14 「ユーラシアのエネルギー安全保障」【市民講座】

司会：宮脇昇（立命館大学）

報告：平川幸子（早稲田大学）「中国のエネルギー戦略と地域主義外交」

湯浅剛（広島平和研究所）「ユーラシア国際関係におけるエネルギー・ファクター」

稲垣文昭（秋田大学）「旧ソ連諸国の電力インフラ再編と安全保障上の課題——中央
アジアにおける対立と調和」

討論：宇山智彦（北海道大学）

伊藤庄一（日本エネルギー経済研究所）

部会 15 自由論題部会「ユーラシア・中央アジアの外交と秩序」

司会：中溝和弥（京都大学）

報告：青木健太（お茶の水女子大学）「世界秩序の変容とアフガニスタンの統治——『体制
移行』と『力の空白』に着目して」

熊倉潤（日本学術振興会・台湾政治大学）「中国のカザフスタン外交と新疆少数民族
問題」

三宅康之（関西大学）「独立期インドと中華人民共和国の国交樹立過程の解明」

討論：星野昌裕（南山大学）

岡田晃枝（東京大学）